



第55回 電気電子絶縁材料システムシンポジウム

MVPセッションの進め方

[シンポジウムのウェブサイト](http://www2.iee.or.jp/~adei/symp/symp55/index.html)

<http://www2.iee.or.jp/~adei/symp/symp55/index.html>

(シンポジウムの詳細・プログラムなどを公開しておりますので、ご覧ください)

シンポジウム・プログラム委員会

MVPセッションの進め方

1. 定刻(13:20)にコーディネータが受付に集合。
2. 定刻(13:30)にコーディネータと発表者が各MVPグループのパネル前に集合。
3. コーディネータから発表者にMVPセッションの内容を説明、採点用紙を配布。
 - (1)【相互発表】は、学生1人あたり、**発表5分程度＋質疑応答3分程度**でお願いします。
(トータルの時間管理はコーディネータにお任せします。)
 - (2)【相互発表】では、以下の項目を5段階(5がベスト)で評価してください。
 - ・説明の的確さ、明快さ、論理展開
 - ・ポスターのわかりやすさ
 - ・質疑応答の的確さ
 - (3)【SSセッション訪問】では、7件のブース全てを訪問し、**各5～7分程度**の説明を受けてください。
(トータルの時間管理はコーディネータにお任せします。)
4. コーディネータの指示に従い、MVPセッション【相互発表】【SSセッション訪問】を実施。
5. 【相互発表】終了後、コーディネータが採点用紙を回収、受付に提出。
6. 【コアタイム】は、偶数番と奇数番に分かれて50分ずつ実施、定刻(17:00)に終了、撤収。



MVPセッションの流れ(コーディネータ用)

定刻(13:30)に各MVPグループのパネル前で、MVPセッションの内容を学生に説明し、採点用紙を学生に渡してください。

(学生に【コアタイム】終了直後(17:00)に、ポスターを取り外すことを指示してください)

【相互発表】の開始。学生1人あたり、発表5分程度＋質疑応答3分程度でお願いします。
(時間内にグループ内の全ての学生の発表ができるよう適宜時間を調整してください)

全員の発表が終了したら採点用紙を回収して、MVPセッション相互発表を終了。
(ここまでの目安:グループ1・3・5:14:20、グループ2・4:15:10)採点用紙は受付に提出。

【相互発表】を行わないグループは、約50分間で学生をSSセッションの各パネルに誘導する。
(順番は自由。空いている所に誘導してください) SSセッションの全発表を見学できなくても、グループ2・4は14:20で終了、グループ1・3・5は15:10で終了(合図をします)。

その後は、17:00まで、末尾の番号(偶数番と奇数番)ごとに【コアタイム】が決まった通常のポスターセッションになることを指示し、解散。

(自己のポスター説明や他のポスター、SSセッションの見学など)

MVPセッション進行時の留意点

学生1人あたり、**発表5分程度 + 質疑応答3分程度**でお願いします。

コーディネータが、**タイムキーパー役**となり、時間内に全員の発表が
終わるようにして下さい。

学生同士の議論が活性化するように、コーディネータから、適宜コメント
および質問をお願いします。

MVPセッション終了後に、採点用紙を回収し、受付に提出して下さい。

MVPセッションの採点については、下記の通りと致します。

学生 : 従来どおり、自分以外の参加者の点数をつける。(5点満点)
※なるべく点差をつけて評価。

コーディネータ : 人数分で優劣の順位をつけて、その順番で採点する。
例えば、5人いれば1~5点をつける。良いほうが、高得点(5点が上位者)。

- 参加学生とコーディネータの採点結果を元に表彰者を幹事団にて決定いたします。
- 採点用紙は当日配布いたします。

MVPセッションの採点用紙

MVPセッション 採点用紙

採点者氏名: _____

採点者所属: _____

採点者発表番号: _____

以下の各項を5段階(5がベスト)で評価して下さい。

発表番号	説明の的確さ, 明快さ, 論理展開	ポスターの わかりやすさ	質疑応答の 的確さ
MVP -			

